

数理データ科学教育研究センターが 4つの大学院共通科目を新たに開講しました！！

(a) データサイエンス基礎・Pythonプログラミング（井上）

Python の基本的な構文を理解し、基本的なライブラリを用いた効率的なプログラムの作成方法を修得します。数値計算、テキスト処理、データ処理のプログラムが作成できるようになります。

(b) データサイエンス応用・画像データ解析演習（中村，浅尾）

デジタル画像の性質を理解し、データサイエンスモデルに落とし込んだ解析法を学びます。また、GANやスクレイピングなどの新しい手法を修得します。

(c) Pythonによる数理解析（青木，松浦）

Pythonを用いて数理的な解析技術を学びます。特に自然科学や深層学習に関する数理解析技術を修得します。

(d) 画像処理と実践応用演習（鈴木，内田）

Pythonによる画像処理プログラミングの基礎を学びます。さらに画像解析の応用実践を通じてAIの基礎を身に付けます。

上記科目はすべてリモート講義です。(a)は既に進行中ですが、他の3科目は集中講義として、12月中旬または1月から開講されます。**履修希望者は12月10日までに履修手続きを行ってください。**その後、担当教員から履修希望者の都合を聞いて開催日時を決定します。

現代はデータの時代といわれています。これらの科目の履修は、皆さんの今後にとって必ず役立ち、将来の就職などにもメリットとなることでしょう。なお、これらの科目は**学部生も履修可能です**。また、群馬大学ICTデータサイエンスコンソーシアムと連携して第一線の企業の方の参加も予定しています。

エキスパートに通じる新科目の学習により、データの時代に備えて、皆さんの未来への飛躍に大いに役立ててください。皆さんの参加を待っています。